

平成30年5月2日 第1号

やはずの風

北九州市立門司総合特別支援学校

校長 奥田まさ子

本年4月1日付で、小倉南特別支援学校より本校に赴任しました校長の奥田と申します。どうぞよろしくお願いたします。

◇入学、進級おめでとうございます

4月12日（木）には、地域や関係機関など来賓の皆様、保護者の皆様に参列していただき、入学式を挙行しました。

本年度は、A部門小学部10名、中学部13名、高等部29名、B部門中学部7名の新入生を迎えました。新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。

それに先だち、4月6日（金）には、始業式を行いました。在校生の皆さん、進級おめでとうございます。



新入生の皆さんや新しい先生方を迎え、新たな気持ちで平成30年度がスタートしてから早1ヶ月がたとうとしています。本年度、門司総合特別支援学校は、開校3年目を迎え、全学部全学年がそろいました。児童生徒数も約40名近く増えて178名となりました。校内には、登校時から元気な声がたくさん聞こえています。

児童生徒の皆さんは、新学期の生活に少しずつ慣れてきた今日この頃だと思えます。

校長先生から皆さんへのお願いは、「笑顔」「元気」「あいさつ」です。新しい学部・学年で、皆さん一人一人が自分の目標をもって、先生方や友達と一緒にいろいろなことに挑戦してほしいと思っています。たくさんの人との出会いの中で学び、皆さん一人一人が成長していくことを期待しています。

◇本校の教育目標について

一人一人の能力や可能性を最大限に伸ばし、「生きがいをもち、たくましく、自立し社会参加できる」児童生徒の育成

1 目指す児童生徒像

- <笑顔で生きる> 生き生きと明るく学ぶ子ども
- <元気に生きる> たくましく元気に育つ子ども
- <豊かに生きる> 自分で考え行動できる子ども

2 本年度の重点

○ 学校経営方針は、『ともに学び、ともに育ち、ともに生きる』です。

児童生徒・教職員・保護者の皆様が、①部門・学部を超えた学校の中で、②学校を超えた地域の中で、「**ともに学び、ともに育ち、ともに生きる**」ことを目指します。

○ 次の二点を大切にしていきたいと思います。

- ・「特別支援学校の新しいモデルがここにある」と、市民の皆様が実感できる学校を目指します。
- ・「この学校に入学・転入学して、よかった」と、保護者の皆様が実感できる教育を目指します。

○ 本年度の重点は、次の5点です。

- ① 将来の自立と社会参加に向けた教育内容の創造
- ② 健全な生活習慣の確立を図る生活指導の充実と家庭・関係機関と連携した組織的な指導体制の整備
- ③ 進路指導を生き方指導ととらえた小・中・高等部の一貫性ある進路指導
- ④ 交流及び共同学習を通じた相互理解と、地域財産を活用した教育活動等を通じた障害者理解の促進
- ⑤ 児童生徒の発達段階や障害特性などに応じた指導を充実するための職員の専門性向上と授業を中心とする指導力向上に向けた取組

◇保護者の皆様へ

4月19日（木）から25日（水）の間、家庭訪問にご協力いただき、ありがとうございました。保護者の皆様の思いや願いを受け止め、これからの教育活動に生かしていきたいと考えております。4月27日（金）には保護者教師会総会が開催され、芳賀会長ほか、新たな役員が選出され、保護者教師会も新組織が発足したところです。

開校3年目の本校は、保護者の皆様のご理解・ご協力のもと、確かな学校づくりに努めてまいります。子どもたちが一歩ずつ確実に成長できるよう、教職員一同、保護者の皆様とともに力をあわせ、教育活動を推進していきたいと考えております。

子どもたちの生きる力の育成には、学校と家庭が相談・協力し合うことが必要です。学校と家庭、地域、関係機関との連携に努め、「子どもたち一人一人の確かな成長と学校の組織力強化」に取り組んでまいります。どうぞよろしくお願いいたします。